

20th
TOTTORI
DARC

Drug Addiction Rehabilitation Center

鳥取ダルク 20周年記念フォーラム 「初心を重ねる」

■日時：令和8年6月27日（土）

10:00～16:30（受付 9:30）

■会場：さざんか会館 5階（大会議室）

鳥取県鳥取市富安2丁目104-2

■交通アクセス：JR鳥取駅南口より徒歩5分

■駐車場：81台収容

（満車の場合、駅南庁舎駐車場をご利用下さい）

■参加費：無料（資料代 500円）

今回のフォーラムを通して回復を共に分かち
合い、「一人が皆の為に、皆が一人の為に」
心ひとつになり、笑顔と希望に溢れるフォーラ
ムになれば幸いです。



■主催/NPO法人リカバリーポイント鳥取ダルク ■共催/鳥取ダルクを見守る会
■後援/鳥取県 鳥取市 岩美町 鳥取県教育委員会 鳥取県立精神保健福祉センター
鳥取県更生保護女性連盟 鳥取保護観察所 鳥取県保護司会連合会

お問い合わせ/NPO法人リカバリーポイント鳥取ダルク TEL0857-72-1151



鳥取ダルクのホームページ

〈プログラム〉

- 09:30 受付開始
- 10:00 開会の挨拶 NPO法人リカバリーポイント鳥取ダルク代表 千坂 雅浩
- 10:05 基調講演 渡辺病院 副院長 山下 陽三氏
- 10:20 基調講演 岡山県精神科医療センター 臨床研究部長 橋本 望氏
- 10:35 鳥取ダルクを見守る会、支援者によるパネルディスカッション
- 11:20 岐阜ダルク演劇『生きててよかった』
- 12:10 昼食
- 13:00 茨城ダルク太鼓
- 14:05 講演 茨城ダルク代表・上野ダルク理事長 岩井 喜代仁氏
- 14:25 講演 大阪マック設立者・カウンセラー 田島 巳喜雄氏
- 14:45 対談 岩井 喜代仁氏(茨城ダルク)・田島 巳喜雄氏(大阪マック)
- 15:15 仲間の体験談(2名)、家族の体験談(1名)
- 16:00 鳥取ダルク・岡山ダルクコーラス演奏
- 16:30 クロージング・閉会の挨拶

DNRC



茨城ダルク
代表 岩井 喜代仁氏

●プロフィール

1947年京都府生まれ。民間の薬物依存症社会復帰施設・茨城ダルク及び女性シェルター代表を務める傍ら、筑波大学の非常勤講師も受け持つ。自ら薬物依存に陥り、ダルクにて回復プログラムを終了後、茨城県結城市にある茨城ダルク今日一日ハウスに勤務、現在に至る。

自らのスタッフ経験から、精神保健福祉センターや保護観察所、学校等にて啓発メッセージに立ち、精力的に活動拠点を広げる。全国各地の依頼に応じ、講演活動中。

2010年 茨城県福祉部長賞受賞

2012年 茨城県知事賞受賞

著書「わが魂は仲間と共に」

「回復への実践録-生まれ変わり



大阪マック
カウンセラー 田島 巳喜雄氏

●プロフィール

若い頃からアルコールに悩まされ50数年前、精神病院に11度入院され、11度目の病院にて日本にアルコール依存症者の回復プログラムAAをアメリカから日本に持ってこられたミニ神父からメッセージを受け、マックの前身である大宮のハーフウェイハウスに入寮。

ミニ神父から厳しく12ステップを伝えられ、12ステップとプログラムによって回復していきました。

1981年に大阪マック、1987年に名古屋マック、1991年に京都マック、1999年に広島マックを開設され、現在に至ります。現在は新しいスタッフの養成や助言、メンバーのカウンセラーとして大阪マックにいます。



渡辺病院
副院長 山下 陽三氏

●プロフィール

略歴：1955年生まれ。

1981年 鳥取大学医学部卒業。

1982年 鳥根県立中央病院精神科勤務

1991年4月より湖南病院（現こなんホスピタル）に勤務。

1998年4月に地元の鳥取市に戻り、

社会医療法人 渡辺病院に勤務。

2016年11月から現職。

資格等

精神保健指定医 精神科専門医

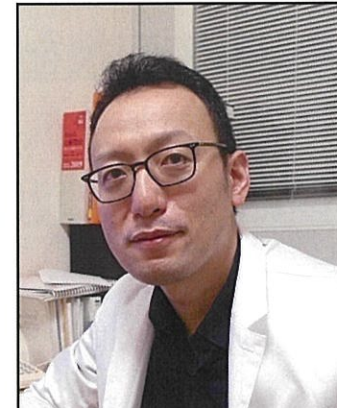
日本アルコール関連問題学会評議員

地域活動分野では、山陰断酒学校講師、

鳥取ダルクを見守る会代表、鳥取県精神保健福祉協議会委員、

2013年3月より鳥取アディクション連絡会

共同代表など



岡山県精神科医療センター
臨床研究部長 橋本 望氏

●プロフィール

精神科医、医学博士。現職は岡山県精神科医療センター臨床研究部長。依存症に関する臨床・研究・教育・啓発活動に従事している。

Kings College Londonで依存症学修士課程を修了。英国立ギャンブルクリニックで名誉医師として勤務した経験をもつ。

NPO法人リカバリーポイント（岡山ダルク・鳥取ダルク）理事。

共訳書に、『医療者たちの燃え尽き症候群』（青土社）、監訳に『マッピングを用いた依存症支援マニュアル』（星和書店）などがある。